

「PANAMA PROJECT」につきまして

財団法人 環太平洋文化教育交流財団は、パナマ共和国において「PANAMA PROJECT」を推進いたします。
プロジェクトサポーターである当財団のカナダ・チリSTAFFが事前調査をして、日本STAFFと合流をいたします。
その後、現地先住民族とのミーティングを実施し、活動開始は2010年11月を予定しております。
「PANAMA PROJECT」に関する詳細は下記のようになります。

※PANAMA とは先住民の言葉で「鳥と蝶が多い場所」という意味

～貧困削減（ミレニアム開発）～

- 環境と文化教育・医療の充実
- 貧困の削減・先住民族の自立

～パナマにおける先住民族の自立支援プロジェクト～

- 対象となる先住民族
クナ族、ネーベ族、エンバラ族、ブグレー族、オウナン族、テリベ族、プリプリ族、ボゴダ族

※パナマの総人口の約10%は先住民族で、パナマ国民の約40%は貧困。そのうち約26.5%が先住民です。

～日本先住民族との農業支援プロジェクト～

- 日本の先住民族との交流により、農業支援プロジェクトを推進

▼パナマ共和国の基礎データ▼ (外務省 HP による基礎データ)



パナマ共和国に関しては <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/panama/> をご覧ください。